



2023年11月2日

各 位

会社名 オーナンバ株式会社
代表者名 代表取締役社長 木嶋忠敏
(コード番号 5816 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役管理部長 宮本敦浩
(TEL. 06-6976-6101)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年2月3日に公表いたしました通期の業績予想並びに、2023年7月28日の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました期末配当予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2023年12月期通期連結業績予想数値の修正(2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 45,000	百万円 2,300	百万円 2,300	百万円 1,700	円 銭 139 50
今回修正予想 (B)	45,000	2,400	2,500	1,800	147 70
増減額 (B-A)	0	100	200	100	—
増減率 (%)	0.0	4.3	8.7	5.9	—
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	43,638	2,528	2,912	2,133	175 09

修正の理由

2023年12月期通期の連結業績予想につきましては、半導体などの部品供給の改善に加え、グローバルでの生産体制及び供給体制の強化に取り組んだ結果、サプライチェーンが改善されました。一方で、上期は自動車・産業機器用製品などの分野において顧客における需要が想定よりも堅調に推移しましたが、足下では上期で進んだ受注残の解消の影響や、顧客における在庫調整の影響、さらには中国市場の低迷の影響が出てきており、売上高は前回発表予想を据え置いております。

一方で、利益面では、上期での受注残の解消の影響や、顧客における在庫調整の影響、さらには中国市場の低迷の影響も出てきておりますが、原価低減活動、サプライチェーンの改善による物流費の削減、さらには材料価格上昇分への対応として、製品価格の改定に継続的に取り組んだ結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については前回発表予想を上回る見込みです。

2. 配当予想の修正について

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 —	円 銭	円 銭 —	円 銭 10 00	円 銭 24 00
今回修正予想	—		—	16 00	30 00
当期実績	—	14 00	—		
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	—	8 00	—	16 00	24 00

修正の理由

当社は、株主各位に対する利益還元が企業として最重要課題の一つであることを常に認識し、財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、株主各位に対し安定的な利益還元を行うことを基本としております。

期末の配当予想につきましては、上記業績予想並びに利益配分に関する基本方針に基づき、期末の配当金を1株当たり16円とさせていただき予定です。この結果、当期の年間配当金の予想は、中間配当金14円と合わせ、1株当たり30円となります。

※ 上記の予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上